

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	平成30年度第1回入間市立図書館協議会
開 催 日 時	平成30年5月22日(火) 14時00分 開会 ・ 16時10分 閉会
開 催 場 所	入間市産業文化センターB棟2階 研修室A・B
議 長 氏 名	会長 白井 久里子
出席委員(者)氏名	白井久里子、大竹千里、原田正則、清水繁、野崎皓布、秋元きみ江 高橋春代、田中宣子、青山衣津子、池田洋子
欠席委員(者)氏名	なし
説明者の職氏名	館長 佐藤智 主幹 矢須良男 副主幹 渡部慎一郎 西武分館長 柿原秀行 金子分館長 深野和彦 藤沢分館長 豊田玲子
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	1 開会 2 図書館協議会の所掌事務について説明 3 会長及び副会長の選出 4 会長及び副会長あいさつ 5 協議事項 (1) 西武分館視聴覚室の有効活用について 6 報告事項 (1) 平成29年度図書館利用状況について (2) 平成29年度図書館事業実績及び評価について (3) 平成30年度図書館事業計画及び目標について 7 その他 8 閉 会 (すべて公開)
非 公 開 理 由	なし
傍 聴 者 数	なし
配 布 資 料	・次第(P1) ・入間市立図書館協議会委員名簿(P2) ・職員名簿(P3) ・図書館協議会の所掌事務と運営について(P4～5) ・西武分館視聴覚室の有効活用について(P6～17) ・平成29年度図書館利用状況について(P18～22) ・平成29年度事業実績(P23～31) ・平成29年度社会教育施設アクションプラン(P32～34) ・重点施策別評価表(P35～44) ・平成30年度入間市図書館事業計画(P45～48) ・平成30年度社会教育施設アクションプラン(P49～51) ・平成29年度図書館統計資料 ・図書館だより(平成30年4月号)
事務局職員職氏名	図書館長 佐藤智、主幹 矢須良男、副主幹 渡部慎一郎、 副主幹 粕谷哲、副主幹 松下麗比奈、主任 原めぐみ、 主任 田中麻里

会議録作成方法	要点筆記方式
---------	--------

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過) ・ 決 定 事 項

1. 開会

2. 図書館協議会の所管事務について説明

委員10名のうち7名が新任であるため、図書館協議会の所管事務について資料(P4～5)にもとづき説明を行った。

3. 会長及び副会長の選出

立候補、委員による推薦はなし。事務局の提案により、つぎのとおり会長及び副会長が選出された。

会長 白井 久里子
副会長 大竹 千里

4. 会長および副会長あいさつ

5. 協議事項

西武分館視聴覚室の有効活用について

資料(P6～17)にもとづき渡部副主幹より説明後、協議した。

6. 報告事項

(1) 平成29年度図書館利用状況について

平成29年度図書館利用状況について渡部副主幹より報告。

(2) 平成29年度図書館事業実績及び評価について

平成29年度図書館事業について矢須主幹、各分館長より説明。

平成29年度アクションプランについて渡部副主幹より報告。

(3) 平成30年度図書館事業計画及び目標について

平成30年度図書館事業について矢須主幹、各分館長より説明。

7. その他

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
渡部副主幹	<p>協議事項 (1) 西武分館視聴覚室の有効活用について</p> <p>すでにお手元に資料を配布させていただいておりますので、概要について説明させていただきます。</p> <p>西武分館の2階には、閲覧室のほかに会議室が3部屋、そして視聴覚室がございます。会議室は公民館と同様の使用方法で、平成28年度実績で定期利用サークル22団体、延べ697回の利用がありました。そのほかに不定期利用の団体が39団体ございます。一方で視聴覚室は、ひな壇上の広い部屋で固定席が120席あり、スクリーンが備え付けられています。主な利用は、月に2回のウィークエンドシネマ等の映画会、そして朗読会が年4回程度、そのほかに地域の団体への貸出(P9下段)がございます。年間の利用率は低く、平日はほとんど利用されていないのが現状です。</p> <p>視聴覚教育の現状と利用状況をどう捉えるか、今後視聴覚室をどのように使っていったらよいのか、というような視点から委員の皆さまからはご意見を頂ければと思います。</p> <p>本日は問題提起ということで、今後現地視察、資料などを集めて報告をしながら年間を通じて意見の集約をできればと思います。それと同時に、必要であれば条例・規則の改正方法や視聴覚ライブラリーのあり方について、市の政策担当等と意見調整を図って行きたいと思っております。</p>
佐藤館長	<p>背景的なところについて述べさせていただきます。</p> <p>西武分館は、平成5年に開館しておりますが、開館にあたっては地元の要望等を取り入れ、公民館的な機能を持った会議室を3部屋用意して一般に供しているところです。また、当時は16ミリフィルム等の視聴覚教材を用いて入間市で視聴覚教育がさかんに行われていたなかで、せっかく開館するのであれば視聴覚室をつくって利用を促していきたいということで、視聴覚ライブラリーがつくられました。図書館施設の一環ですので、図書館奉仕のなかではいかなる対価もとれないということもあり、一部の公的利用等の特例を除き図書館以外のことには使えないという考えが住民の方には浸透しており、利用率も低くなっているのかというところです。しかし現在、時代が変わって16ミリフィルムなどやAV機器の利用が少なくなっているのが現状です。そうしたなかで視聴覚室とライブラリーを今後どのように充実させていったらいいのか、これらも踏まえううえで、視聴覚にとどまらず、目的を拡げて使っていったらという背景がございますので、この何回かの間にさまざまなご意見を伺えたらと今回ご協議申し上げたところでございます。</p>
白井議長	<p>P12の「協議」にありますが、どういうふうにも有効活用していくかということだと思います。「今後のスケジュール(案)」のように、何回か話し合いをもって最後に意見集約していきたいと思っておりますので、まずは何でも構いませんのでご意見・ご質問いただければと思います。</p>
清水委員	<p>入間市視聴覚ライブラリーの業務内容というのは、どのようなものだろうか。</p>

渡部副主幹	大きく分けて2つございます。映画の上映と団体への機材の貸出しです。機材貸出しの状況についてはP9に載せております。以前は16ミリフィルムの上映会が主でしたので、16ミリフィルムを扱うための資格講習会を開いたりしていましたが、最近では県立図書館でしか実施しておりません。
野崎委員	自主事業の参加者の数を見ておりますと、決して行事の1つ1つの人気がないとは思いません。私は公民館で活動をしておりますが、40～50人の参加は多い方と考えます。回数をみると、自主事業だけでやっていこうとするならば、回数が少ないと感じます。地域団体への貸出しを考えるよりも、事業を増やすことの方がいいのかなと感じました。
佐藤館長	現在の運営は、指定管理者にこれまで行ってきたものを継続して実施してもらっております。今後ウィークエンドシネマだけではなく、ナイトシネマなど考えていければと思いますが、現状の方向と取り組みの内容について西武分館長より説明させていただきます。
柿原西武分館長	1ヶ月に2回、第1・3土曜日にウィークエンドシネマを実施していますが、ご来場される方からのご意見もあり、私どもで運営するようになってからは、2ヶ月に1回邦画を上映するようにしました。もともと所有している映画は洋画が多いため、洋画が続くことも多かったのですが、邦画も入れてみようということでやっております。上映スケジュール表も、来館者の方にお配りしております。来場者は高齢の方が多くものですから、昔の映画や名作の上映日は比較的来場者が多いです。今後も工夫をしながら、スケジュールを立てていこうと思います。
白井議長	ありがとうございます。上映回数を増やしていくと、手持ちのものが足りないということはありませんか。
柿原西武分館長	上映用の作品は毎年購入をしているのですが、著作権の関係で何でも購入できないという状況があります。以前上映したものを数年ぶりに上映することはあります。
秋元委員	ウィークエンドシネマの広報活動は、西武分館だけでされているのですか。本館や他の分館で広報されていますか。あまり見たことがない気がします。
柿原西武分館長	広報いるまでは、月1回2か月分のスケジュールを掲載しておりますし、図書館のHPにも上映予定を掲載しています。また、各館にスケジュール表も置いています。
秋元委員	高齢者の方が多いということですが、興味のある方はいらっしゃると思いますが、なかなかそういうものを見ないと思います。各館で個別にチラシを配れば違うのかなと思います。
高橋委員	ウィークエンドシネマの来場者数がありますが、地域的には西武の人が多いのでしょうか。人数的にはどれくらいの割合なのでしょう。
柿原西武分館	アンケート等はとっていないので、正確には把握していませんが、当日

長	は駐車場が満車になります。また、電話などで仏子駅からどうやって行くのかなどの問い合わせもありますので、遠くからいらっしゃる方もいるのだなと感じています。
池田委員	時間は14時からということですが、午前中は上映しないのですか。
柿原西武分館長	ウィークエンドシネマの上映は14時からです。あとは夏休みなどのこども映画会は午前中に上映しています。
池田委員	14時から1回のみということですね。午前と午後には上映するということはないのですか。午前中の方が都合の良い方もいらっしゃるかと思いたすので、午後だけというのちょっと限定されてしまうのではとは思いますが。
柿原西武分館長	年間のスケジュールで1ヶ月2回の上映と決まっていますので、回数を増やすことはすぐにはできないと思います。
清水委員	<p>今までの話を聞いていると、視聴覚室の映画上映についてみなさんの意見をお聞きしていますが、一般貸出しをするかどうかということについても考えなくてはいけないと思います。</p> <p>視聴覚ライブラリーはあまり利用されていない、かといって映画を月に3回も4回もやるのはちょっと難しいところもあるのかと思います。</p> <p>私としては、本の貸出しが図書館の本来業務であり、その他は周辺事業と考えています。</p> <p>視聴覚室は会議室に比べて使用回数が少ないので、一般貸出をして市民の方に使ってもらいたい、しかし視聴覚ライブラリーとしての縛りがあるために有料にすることができない、また一般貸出となると条例改正もしなければいけないということだと思います。</p> <p>私としては視聴覚ライブラリーとして残しつつ、空いた日を一般貸出にするということも考えていいのではと思います。一般貸出しするにあたっては利用団体に対してのルールもこれから煮詰めていけばいいと思います。</p>
原田委員	P10の一般貸出しをする場合の課題として、②地元や利用者の意見聴取の必要とありますが、いろんな課題について利用者の意見を聴くことが大事だと思います。利用者は会議室として求めているのか、視聴覚室として求めているのかということが明確になった方がいいのかなと思いました。
野崎委員	<p>入間市の公民館の活動をよくみているのですが、公民館が単なる部屋貸し業になりつつあるという反省をしている方が多くいらっしゃいます。そして、各館で個性的な主催事業を持とうと頑張っている公民館もたくさんあります。私も二本木公民館で、主催事業を担当させていただいているのですが、その地域の個性を出せるということで、地域の方は大変喜んでます。そういう意味で西武分館においても、自分で発信するという催しを持っていることが必要なのかなと思います。単なる部屋貸し業では、社会教育施設の設定時の思いが消えていってしまうのではないかと思います。</p> <p>ただ、この視聴覚室が一般に貸せないという規則は必要ないと思います。今、100人も入れるような集会所はなかなかなくて、各団体は困っています。ですので、そういう意味では今のような縛りは必要ないのかなと思います。</p>

佐藤館長	<p>今、野崎委員のおっしゃった内容は、扱い方によってはこちらでも陥りやすいことだと思います。ただ、図書館の性質として、本を借りに来たり、おはなし会に参加されるような団体は、ほとんどの場合は個人や友達ぐらいの単位なので、それは今まで通り西武分館でも集会室で賄いきれるようであれば、あえてここで論じていく必要は薄いのかなと思います。今後協議会の際に実際にご覧いただきたいと思いますが、視聴覚室ほどの広さになりますと、なかなか個人での利用は難しいと思います。現在それを満たしているのが、ウィークエンドシネマだと思います。委員のおっしゃったように、ひとつのテーマをもとに事業を実施して、それに対して個人で参加ができる、というような特性も図書館としてはあるかと思います。</p> <p>こういった多方面からの意見もいただければ議論も深まっていくかと思えますので、引き続きよろしく願いいたします。</p>
白井議長	<p>まったく別のことで構いませんのでご意見ありますか。 田中委員いかがでしょうか。</p>
田中委員	<p>ウィークエンドシネマについては、市報でお知らせを見たことがあります、行ったことがないもので、視聴覚ライブラリーというのが、こういった特殊な位置づけの施設だということを知りました。</p> <p>教育という言葉が出ましたが、こういう良い施設があるのに、学校関係では1度も使ったことがないような感じなのかなと思いました。学校では校内の部屋や体育館などで映画鑑賞などを行っているかと思いますが、体育館と視聴覚ライブラリーではまた雰囲気が違うのかなと思いました。</p>
白井議長	<p>青山委員いかがですか。</p>
青山委員	<p>保育園の催しは平日に開催することが多いので、そういう団体が視聴覚室を使うこともできるのかなと思いました。平日午前中は、保育園や幼稚園の皆さんが一番使いやすい時間かと思います。早い保育園だとお昼が11時くらいから始まってしまいうところもあるので、その前までに西武分館を出るようなかたちで、例えば9時半から11時くらいまで利用できればと思います。</p> <p>また、教育的な視聴覚資料がどういうものがどれだけあるのか把握できていませんが、年長の子だといろんなことに興味があるので、そういう興味に繋がるような資料があれば、保育園等の利用も今後出てくるのではないのかなと思います。あと、視聴覚室の利用が出来ること自体を知っている関係者の方がどれだけいるのかなと疑問に思いました。</p> <p>こども映画会に関しては、回数をもう少し増やせたら毎週行くのが楽しみという子どももでてくると思いますし、夏休みを中心に増やせば親子で一緒に来て楽しむこともできると思います。</p>
白井議長	<p>ありがとうございました。利用が少なくなっている視聴覚ライブラリーをどう有効活用できるか、ということを考えていかなければならないということだと思います。幼稚園や保育園が利用できるのではないか、しかし知っている方がどれだけいるのかということでしたが、それはこれからやっていくべきことの1つなのではないかと思います。</p> <p>先ほど清水委員から、一般貸出しについてご意見を頂きました。一般貸出しの範囲をもう少し広げていくことで利用促進に繋がるということをお考え</p>

	<p>だと思いますが、その辺りについてはいかがでしょうか</p>
秋元委員	<p>防音機能が無いと書いてあるのですが、個人や小さなサークルでちょっとしたコンサートをやりたいという方はいると思います。後付けで簡単に防音パネルなどを付け足すことで防音機能を持たせることはできるのでしょうか。</p>
佐藤館長	<p>弦楽四重奏によるクリスマスコンサートを実施しているので、音は出てもその程度であれば大丈夫なのですが、電気的な楽器や太鼓などになると難しいかなというところです。防音機具については、視聴覚室なので、穿孔ボードという穴の開いた板は貼ってあると思います。隣が閲覧室になっておりますので、そこに対してであればサッシを取りかえるなど幾らかの費用は掛かってくるのかなと思います。</p> <p>ただ、そういったところは公民館でも大きな集会室などがあるので、どちらをどう使っていくかということもご意見を頂きながら取り組んでいければと思います。</p>
池田委員	<p>先ほど幼稚園や保育園の午前中の利用についてのお話がありましたが、同じように、夏休みなどの長い休みのときに小学生の子どもたちは学童保育に朝の8時くらいから来ていたりします。18時半までいると、長い時間なので子どもは飽きてしまったり、職員も交替で対応したりとなかなか大変です。夏休みに週に1回だけでも、午前中にそういうところを利用して子ども向けの映画を見させてもらえば、職員の方も楽かと思えますし、子どもも過ごしやすいのかなと思ったのですが、いかがでしょうか。</p>
柿原西武分館長	<p>夏休みにつきましては当然考慮しておりまして、7月の初めの週や8月の最後の週にこども上映会を開催しております。視聴覚事業に限らず、8月の初めやお盆の時期などにイベントをやっても、実際のところ地方への帰省などで子どもが集まらないので、その前後の時期に現在は開催日を設定しております。</p>
池田委員	<p>どういう時間帯に実施されているのですか。</p>
柿原西武分館長	<p>こども映画会は10時半からです。</p>
田中委員	<p>防音関係についてですが、西武地区にはアミーゴがありますので、音楽活動はそちらの方が相当良く利用されているかと思えます。</p>
池田委員	<p>夏休みの利用についてですが、夏休みはほとんど1日中、毎日学童保育に来ている子どもが多くて、お仕事されているご両親はお盆だけ休みということでもなく、子どもの時間をどうつぶそうかということが多いので、できれば夏休みの時期には、上映会の回数を増やしていただくなどのご配慮を頂けるといいのかなと思います。</p>
原田委員	<p>学校関係からの意見ですが、夏休みは長いようで色々ありまして、入ってすぐはまずプールが7月中はあります。また、私の勤める新久小学校は、今年から夏休みが1週早く終わります。来年からは市内全校に広まっていくということです。ですので、今年は8月27日から学校が始まります。そうな</p>

<p>野崎委員</p>	<p>ると、こども映画会の実施時期を吟味する必要があるのかなと思います。</p> <p>そもそもこの提案は、長期のことについて考えていらっしゃるのか、それとも、とりあえずの有効利用を考えていらっしゃるのか判然としません。しかも資料を読んでいくと、既に視聴覚ライブラリーという発想そのものが時代遅れで、全国的にも数が少なくなっているとのこと。私も学校にいましたのでわかりますが、いまだに校内で視聴覚室を持っている学校というのは、おそろくないと思います。多くがパソコンを置いた部屋や、多目的教室になっているのが現状です。</p> <p>そういう意味で、今ある視聴覚室をお金をかけずに現状のままどう使うかということについての議論が必要かと思います。あるいは、一般貸出しにあたって不可能ばかりが書かれていますが、であれば会議室にするしかないということだと思います。当面どうするか、そしてこの古い視聴覚ライブラリーをもっと別の部屋につくりかえていくという2つの発想をしないといけないと思います。</p> <p>ですから、当面もう少し有効利用するにあたって部屋を貸し出せないのであれば、自主事業を充実させるということになると思います。貸す方向で検討するのであれば、それは別のことで、法改正やら施設整備に大金がかかることですから、そのことは別に考えるべきだと思います。</p>
<p>白井議長</p>	<p>どのようにお考えでしょうか。</p>
<p>佐藤館長</p>	<p>視聴覚教育のあり方が変わってきているなかで、入間市としてどう捉えてどういう方向性で充実していくか、はじめにも申し上げたとおり地区的にも集会スペースが少ないので、視聴覚室を貸し出している実績もあります。では、今後併用していくのか、あるいは画質のいい機器や大きな画面を入れてニーズに応えていくというのも1つの方向性かと思います。なかにはもう少しPRをしていくことで、他の目的も達成できるかもしれないということ、今回の問題として皆さんにご意見を頂いたところです。特定の利用を見定めながら、空いている時間を有効に使い地域に還元できないか、ひいては図書館の利用に結びつけられないかということも、今まで一度も議論されてこなかったところですので、あまり限定的な方向性を定める前に、是非ご意見の方を伺っていききたいと思います。</p>
<p>渡部副主幹</p>	<p>本日は色んな視点で皆さまからご意見を頂きましたので、次回以降は現地もご覧いただき、議論をもっと深めていきたいと思っています。現在どのような機器や視聴覚資料があるのかも含めて、情報提供をしていきたいと思っています。他の自治体の視聴覚ライブラリーの現状なども、調べてご紹介していければと思います。</p>
<p>白井議長</p>	<p>では、この協議事項についてはまた次回話し合っていきたいと思っています。次に報告事項について事務局よりご説明をお願いします。</p>
<p>渡部副主幹</p>	<p>報告事項 (1) 平成29年度図書館利用状況について 資料をご覧のとおり、入館者数につきましては、夜間開館の開始に伴いまして増加傾向にあります。しかし、貸出点数については減少しております。館内での閲覧、学習はしているものの、資料を借りない利用者が増えているのではないかと考えられます。こういった統計をもとにして、図書館として</p>

	<p>貸出点数を増やすにはどうしたらよいか、新規の利用者を獲得するにはどうしたらよいかを模索する必要が出てきていると思います。</p>
白井議長	<p>今の説明に対してのご意見・ご質問等ございましたらお願いします。 (意見・質問なし) では次の報告事項についてご説明をお願いします。</p>
渡部副主幹	<p>(2) 平成29年度図書館事業実績及び評価について 平成29年度の事業実績について、年間を通じての総括を本館の業務担当主幹と各分館長より報告させていただきます。</p>
矢須主幹	<p>本館で実施した事業の中からいくつかご報告をさせていただきます。 平成29年度は、初めて未就学児を対象としたおはなし会をスペシャル版として11月、1月～3月の平日に計4回実施しました。当初は平日ということもあり、参加人数を心配しておりましたが、参加者が0人という日もなく、参加者の中には普段のおはなし会(土日祝に実施)にはなかなか来られないという方もいまして、非常に好評でした。5月には「子育てフェスティバル2017」、8月には「ママCafe」、3月には「ノンビリこそだてひろばまつり」に参加しました。本館を会場として事業を行うのではなく、図書館職員がそれぞれの会場に向いて本や紙芝居の読み聞かせ、おすすめの本の展示、バルーンアート等を行いました。地区によっては図書館を知らない、行ったことがないという方もいて、そういった方にとっては図書館を知ってもらえるいい機会になりました。3月には、絵本作家で鳥の巣研究者としても有名な鈴木まもるさんを講師に招き、「絵本と鳥の巣のふしぎ」と題し講演をしていただきました。募集人数は100人でしたが、申込開始から10日間で定員いっぱいとなりました。子どもから大人までさまざまな年代の方の参加があり、大好評で終わることができました。おはなし会や児童文学講演会など、いずれの事業も好評で図書館利用の促進が図られたものと思っております。事前の準備、PRが良くできたものと評価しております。</p>
柿原西武分館長	<p>西武分館からご説明します。 基本的には毎月何かしらの自主事業を実施しました。4月には初めて朗読劇を行ったところ、86人のご参加を頂きました。8月には「ポップ大賞」を初めて行い、30名の方にご参加いただき89の方にご投票いただきました。工作や編み物の関係の教室も実施しました。子どもだけが対象ですと、なかなか参加が少ないので、前年度から保護者にもご参加いただけるようにしたところ、親子でご参加いただけるようになり非常に好評でした。今年度につきましても、親子でできる工作会を増やしていきたいと思っております。12月は、指定管理者になってからずっと武蔵野音大の現役の学生によるクリスマスコンサートを実施しておりまして、好評をいただいておりますので、今年度も考えております。</p>
深野金子分館長	<p>金子分館では、まず児童を対象として、図書館の仕事を知っていただくということで、29年度から新しく「一日図書館員」を実施しました。金子小学校へは朝の読書のお手伝いとして、各クラスに20冊ずつ全学年14クラスへの配本を1月より開始しました。中高年の方を対象に情報リテラシーの一環として「タブレット型PC講習会」を一昨年度から実施して好評をいただいていたのですが、館内でも常連の利用者の方などにOPAC(検索機)の使い方をご案内することにより、カウンターへの問い合わせが少なく</p>

	<p>なりました。</p> <p>また、指定管理者として3年目を迎え、金子地区の各団体さんとも繋がりができましたので、ささやかではありますが本を通して団体さんへの支援をさせていただいております。金子分館の情報発信としては一昨年の10月から「金子分館だより」を発行しているのですが、昨年11月からは3000部を全戸配布させて頂いております。</p> <p>結果として来館者数は、小中学生が一昨年度比で120%増、全体では110%増でした。貸出冊数についても、何とか現状を維持しております。</p>
<p>豊田藤沢分館 長</p>	<p>藤沢分館からご報告いたします。</p> <p>入館者数については横ばいで、夜間の利用者は少し増えている状態ですが、夜間の利用者はなかなか貸出という方向には結びついていないように思われます。ただ、藤沢分館は公民館との複合施設となっております。夜間に公民館の利用に来るサークルの団体さんなどが来館されたり、親子でサークル活動後に宿題を一緒にしていたりという様子が見受けられます。複合施設としての夜間開館の利用というのはそういうところに意味があると感じております。</p> <p>行事につきましては、地域柄非常に児童が多い地域ですので、子ども向けの事業を中心に行ってきております。毎週のおはなし会に加え、おはなし会スペシャルを春・夏と行っており、非常に反応も良いです。お母さん同士のコミュニケーションの場としても使っていただけているのかなと思います。</p> <p>昨年度初めて行った事業といたしましては、秋の藤沢公民館の文化祭のときに「青空おはなし会」を実施しました。子どもだけではなく年配の方にもご参加いただきまして、2回実施して66名の方に見ていただき楽しんでいただけましたので、今年度も考えております。また、初めて「子ども読み聞かせ体験講座」を実施しました。子どもに読み聞かせを練習してもらって、翌週のおはなし会に出演してもらおうというイベントだったのですが、参加した子どもたちはもちろん、おはなし会を聞きにきた子どもたちの反応が非常にありました。また違った見方で図書館を捉えてもらえるきっかけになったのかなと思いました。</p> <p>学校との連携につきましては、「中学生の社会体験チャレンジ」を3校受け入れましたが、毎回「図書館での体験を是非してみたかった」という生徒さんが非常に多くて、ありがたいことにとっても図書館に興味を持っていただいているのだなと思います。そういったかたちで社会との接点という役割も果たしていくように今年度は考えていきたいと思っております。</p>
<p>渡部副主幹</p>	<p>続きましてP32以降ですが、図書館、公民館、博物館などの社会教育施設では、各年度の事業につきまして「社会教育アクションプラン」という目標を定めております。目標に対する実績を自己評価したうえで、委員の皆さまに外部評価を受けホームページに公開をしております。P32～34は総括的な表になります。外部評価はP35～44の各表の右側の着色した部分になります。こちらは3月の図書館協議会の際に前委員さんから外部評価を受けて集計した点数になります。なお自己評価については、3月時点の実績を集計した結果により一部修正しております。</p>
<p>白井委員</p>	<p>今のご説明に対して、ご意見・ご質問等ございましたらお願いします。</p>
<p>大竹委員</p>	<p>今回の「図書館だより」にありますが「目指せ1000ページ」というのを藤沢分館でやっているのを見て、とても面白いなと思いました。それぞれ</p>

	<p>が自分の読んだ本のページを図書館の方でどんどん追加して、ランキングに して頂いていました。期間が4月1日～30日までとなっていました。子 どもは競うようなものが好きですし、もっとちょこちょこやってもいいの かなと思いました。他の館ではやっていないのですか。</p>
豊田藤沢分館 長	<p>今年度は藤沢分館だけです。</p>
白井議長	<p>他にご意見がないようでしたら、次の報告事項の説明をお願いします。</p>
渡部副主幹	<p>(3) 平成30年度図書館事業計画及び目標について それでは今年度の年間の目標について報告させていただきます。</p>
矢須主幹	<p>まず本館から、平成30年度の事業計画について説明します。 平成29年度は、開館時間の延長に伴いまして入館者数は増加しまし たが、一人あたりの貸出点数は減少傾向にありました。今年度は更なる利用促 進を図り貸出点数の増加に繋がりたいと考えております。 本館の事業で新たな取り組みとしまして、先ほどもご説明しましたが、昨 年度にスペシャル版として実施した未就学児を対象としたおはなし会につい て、読み聞かせボランティアグループのどんぐりさんにご協力いただき、4 月から毎月第3火曜日の午前11時～11時半の日程を追加して実施して おります。子ども達や保護者に本をより身近に感じてもらって、利用促進を 図れればと思います。また、毎年ご好評いただいている夏休みの「プチ1日 図書館員」や「冬のおたのしみ会」については今後継続して実施して参 ります。 事業以外では、利用者が館内で資料を持ち運びしやすいようにプラスチ ック製のカゴを購入して、利用者の利便性を図って貸出点数の増加に繋 げたいとも考えております。カゴについては現在発注準備中でございます。</p>
柿原西武分館 長	<p>西武分館からご報告させていただきます。 今年はサッカーW杯の年ですので、4月にはJICA（国際協力機構）の 方をお呼びして「日本のライバル・セネガルってどんな国」という講演を 企画しました。工作会もいくつか計画しておりますが、先ほどもご説明 しましたが、保護者の方と一緒に参加いただくことをテーマとして おります。武蔵野音大のクリスマスコンサートは今年も計画して おります。2月の「健康ストレッチ講座」については、利用者の方 からリクエストがありまして実施する次第です。月に1～2回は必ず 自主事業を実施する予定です。</p>
深野金子分館 長	<p>引き続き金子分館からご報告いたします。 昨年秋実施したアンケートで、おはなし会の際、少しうるさいとい うご意見がございました。同じフロアでおはなし会をやっているの ですが、その際には「おはなし会がありますのでご理解ください」とい う旨の表示を閲覧席や書架にできるようにしています。幼児連れのお 母さんが来られたときも、泣いたりする幼児がいらっしゃってうるさ くなる時がありますが、そういったことにも配慮やご協力が頂けるよ うな内容にしていきたいと考えています。今年の3学期から金子小 学校の朝読書の支援のための配本をしているのですが、金子中 学校もこの5月から同様に配本をさせていただいております。その ように金子分館を出て、何かお手伝いできることはないかと模索 しております。</p>

<p>豊田藤沢分館 長</p>	<p>また金子は自然が非常に豊かですので、そういった自然を取り入れることをテーマにいろいろやっていきたいなと思います。9月には博物館の協力をいただいて「鳴く虫のしくみ」という講座も予定しております。</p> <p>藤沢分館からご説明いたします。 事業については前年度も好評の「こわいおはなし会」「ぬいぐるみお泊り会」については今年度も予定しております。</p> <p>先ほどお話のありました「目指せ1000ページ」は、おかげさまでたくさんの方にご参加いただきました。今まさに、カウンターに張り出しておりますので、是非一度ご覧いただければと思います。</p> <p>一般向けの事業ですと、月に1度古典朗読会を「古典の会」の皆さまにさせていただいておりますが、今までは朗読を聞くというかたちがメインでしたが、今後は皆で朗読をして音で古典を楽しもうというイベントに少しずつ楽しみ方を変えていこうかなと考えております。藤沢分館はこれまで一般向けの事業が少なかったため、今年度は少し増やしていこうかなと考えております。</p> <p>またこちらの計画表にはありませんが、藤沢公民館の利用者から、藤沢地区で大人向けの映画を観たいという声が公民館にあるとのことでしたので、秋ごろにアフタヌーン上映会のようなものを公民館との共催で企画を調整中です。</p> <p>貸出数の増加につきましては、借りに来た本以外に追加して借りていただけるように、展示コーナーのテーマを吟味し、カウンターの付近にそういったコーナーを目につくように作るなどして、少しでも借りて頂けるように本年度は頑張っています。</p>
<p>白井議長</p>	<p>ありがとうございます。ご意見等はよろしいですか。 (意見・質問なし) それではその他についてお願いします。</p>
<p>渡部副主幹</p>	<p>その他 次回会議日程については会長とご相談させていただきますが、7月19日頃を予定しております。</p>
<p>粕谷副主幹</p>	<p>それでは閉会の言葉を大竹副会長よりお願いします。</p>
<p>大竹副会長</p>	<p>これをもちまして、入間市立図書館協議会を閉会いたします。みなさま、ご協力ありがとうございました。</p>
<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>平成30年7月19日</p> <p>議長 の 署名 <u>白井久里子</u></p>	